

草村町政4期目スタート

— NEXT STAGE — 次の展開へ！



① 続・3期12年の政策継続！

② 続・南阿蘇鉄道の創造的復興！

③ 続・エンタメ業界との連携加速！

任期満了に伴う高森町長選挙が、4月18日(火)に告示されました。現職以外の立候補者の届出がなかったことから、無投票当選となり、引き続き草村町長が町政4期目を担うことになりました。

就任あいさつ

このたび、町民の皆さまをはじめ、関係各位の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、4期目も連続無投票という結果を拝領いたしました。

この結果は、皆さまが私のこれまでの施策及び実績にご理解を賜り、今期も背中を押していただいたと受けとめ、引き続き4期目の町政をお預かりすることとなりました。

これまでの12年間は、皆さまも体験されたように次から次に襲いかかる災害との闘いでしたが、そのような中でも住民の命を預かり守るということを最優先に、先を見据えた「今できること」をスピード感をもってやってきました。

同時に、私が生まれ育ったこの高森町を、小さくても輝ける町「新しい高森町へ！」を目指し、ただひたすらに走り続けた12年でもありました。

その結果として、福祉や教育、子育て、これから全線開通する南阿蘇鉄道、多くの入学生を迎えた高森高校など、皆さまが実際に眼で見て、体験・体感して、それぞれに町の未来や希望を

感じていただけたのではないかと考えております。しかし、一番大切なことは、これまでのことを繋いでいく、これから「次の展開 ネクストステージ」です。多くの自治体が掲げる課題の少子高齢化社会を乗り切っていくためには、次の世代を育んでいくこと「人材育成」が最も重要です。

そして、少子高齢化に歯止めがかからない高森町にとりましては、ひとり一人がとても大切な「人財」です。

これまで創りあげてきた高森町と、これからの時代を担っていく世代のために、住民の皆さまが「町のご意見番」ではなく、ぜひ「町の応援団」になっていただき、温かい応援をお願いいたします。

私は、これからも「全国に誇れる高森町」、「将来の子どもたちに誇れる高森町」を目指して、4冊目の政策集を掲げ、まっすぐ、ぶれずに取り組んでまいりますので、今後ともより一層のご理解とご協力を切にお願いいたします。



主な経歴

- 熊本県阿蘇郡高森町出身
- 日本大学文理学部卒業
- 民間会社経営を17年経験（代表取締役）
- 平成23年熊本県高森町長1期目当選
- 平成27年熊本県高森町長2期目当選
- 平成31年熊本県高森町長3期目当選

主な役職

- 南阿蘇鉄道株式会社代表取締役社長
- 阿蘇市町村会会長
- 熊本県野菜振興協議会副会長
- 自由民主党高森町支部長

高森町議会議員一般選挙 議員の紹介

4月18日(火)に高森町長選挙と高森町議会議員一般選挙が告示されました。高森町議会議員については定数10人に対して、現職6人、新人6人の計12人が立候補し、選挙戦となりました。新しい議員の方々を紹介します。



甲斐 節男 (78)
新人・当選1回
(高森・下町)



佐藤 武文 (65)
新人・当選1回
(高森・旭通)



児玉 幸之助 (55)
新人・当選1回
(中)



武田 栄喜 (48)
新人・当選1回
(永野原)



白石 豊和 (47)
新人・当選1回
(河原)



佐伯 金也 (64)
現職・当選7回
(高森・村山)



本田 生一 (71)
現職・当選5回
(上色見・洗川)



後藤 三治 (67)
現職・当選4回
(高森・冬野)



牛嶋 津世志 (64)
現職・当選3回
(高森・森)



後藤 巖 (55)
現職・当選2回
(高森・旭通)

開票結果 令和5年4月23日(日) 執行

選挙当日の有権者数：5,108人
投票者数(期日前含む)：3,878人
投票率：75.92%

無効票投票数：37票
無効投票率：0.95%